（別紙4(2)）

事業所名：グループホーム　わせ

作成日：　平成　　年　　月　　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けての取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	・身体拘束は行われていないが、職員の理解度がまだまだ不足している。	・「身体拘束ゼロの手引き」をもとに勉強会を定期的に実施する。	・毎月行われるフロアーミーティングや全体ミーティングで「手引」をもとに時間を取って勉強会を実施する。	2ヶ月
2	23 24 25	・職員は、利用者の思いや願い暮らし方の意向を完全に掴んでいるとはいい難い。	・利用者一人ひとりについて、意向、これまでの暮らしを踏まえた現状の把握とケアを行う。	・まずは、利用者一人ひとりに職員の担当者を配置し、理解度を深め、それをチームとして共有する。（ご家族からの情報収集も含む）	6ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。